

第1回鮫川村中心地域活性化協議会会議

日 時 令和元年6月3日（月）

午後3時

場 所 正庁

一 次 第 一

1 開 会

2 村長あいさつ

3 自 己 紹 介

4 経 過 報 告

- (1) 中心地域活性化基本構想の概要について
- (2) 中心地域活性化プロジェクト会議について
- (3) 地方創生推進交付金事業（地域再生計画）について
- (4) 鮫川村中心地域活性化協議会規約について

5 副会長の選任

6 協 議 事 項

- (1) 鮫川村中心地域活性化拠点施設整備計画について
- (2) 次回の協議会について

7 そ の 他

8 閉 会

※配布資料

- 鮫川村中心地域活性化基本構想 … 配布済
- 鮫川村中心地域活性化基本構想（概要版） … 資料No.1
- 経営簡易診断報告書 … 資料No.2
- 外部専門家派遣（短期診断）結果報告書 … 資料No.3
- 地域再生計画 … 資料No.4
- 鮫川村中心地域活性化拠点施設整備計画（素案） … 資料No.5

4 経過報告

(1) 中心地域活性化基本構想の概要について … 資料No.1

(2) 中心地域活性化プロジェクト会議について

① 設置目的等

平成29年3月に策定した「中心地域活性化基本構想」の具現化を図ることを目的に平成30年5月に設置した。

② 中心地域活性化プロジェクトチーム組織

○メンバー

No.	所 属	職名及び氏名	備 考
1	総 務 課	課 長 鎬 木 重 正	班長：総括・会議の招集
2		課長補佐 矢 吹 かおり	
3	住民福祉課	課 長 齋 藤 利 巳	
4		課長補佐 鈴 木 芳 子	
5	農林商工課	課 長 星 徹	
6	地域整備課	課 長 鈴 木 守 弘	
7		課長補佐 鈴 木 隆 寛	
8	教 育 課	課 長 渡 邊 敬	
9		課長補佐 鈴 木 千鶴子	
10	住民福祉課	副 主 幹 鈴 木 眞理子	庶務

○事務局

No.	所 属	職名及び氏名	備 考
1	総務課企画情報係	係 長 矢 吹 かおり	
2		主 査 須 藤 尚 紀	
3	振興公社準備室	室 長 星 徹	
4		次 長 我 妻 正 紀	
5		主 査 緑 川 正 和	
6	住民福祉課	副主幹 鈴 木 眞理子	

③ 実施内容について

月 日	プロジェクト会議及び関連事項
平成 30 年 5 月 14 日	第 1 回プロジェクト会議 ・中心地域活性化構想の概要 ・プロジェクト組織及び運営 【確認事項】 ・既存の直売所周辺に直売所の新築。 ・直売所建設と並行した農業振興のためのソフト事業の推進。 ・公の施設を一体的に運営できる組織の設立。
8 月 10 日	第 2 回プロジェクト会議 ・むらづくり会社（仮称）の設立について ～総合戦略における 13 のプロジェクト～ ・指定管理者制度について ～公の施設の管理運営方法の適正化～ 【確認事項】 ・公の施設の適正な管理運営・公共施設等総合管理計画適正運用。 ・むらづくり会社（仮称）の設立及び総合戦略の推進。
11 月 16 日	第 3 回プロジェクト会議 ・公の施設管理運営の適正化について ・むらづくり会社（仮称）について ・外部専門家派遣（短期診断）事業について 【確認事項】 ・指定管理者制度ガイドライン及び様式集の作成。 ・公共施設の管理運営方法の方向性 ・31 年度むらづくり会社関係予算の確保
11 月 8 日～ 平成 31 年 2 月 5 日 計 5 回	手まめ館経営改善セミナー（経営診断） 講師：いわき経営コンサルタント事務所 中小企業診断士・公認システム監査人 藤本 匡弘 内容：手まめ館館長以下職員を対象とした経営セミナーの実施 手まめ館経営診断
2 月 28 日	鮫川村農産物加工直売所「手まめ館」経営簡易診断報告会 参加者：村農産物加工・直売所運営協議会役員及び職員、村職員 内 容：「経営簡易診断報告書」による。
1 月 29 日 ～ 31 日	地域再生マネージャー事業外部専門家派遣（短期診断）意見交換会・報告会 外部専門家：共存の森ネットワーク理事長 澁澤寿一 DMGフォース代表取締役社長 塚田佳満 意見交換会：参加者 29 名 報 告 会：参加者 48 名 内 容：「外部専門家派遣（短期診断）結果報告書」による。
4 月 23 日	第 4 回プロジェクト会議 ・平成 30 年度事業報告について ・平成 31 年度中心地域活性化プロジェクトにおける課題について ・平成 31 年度中心地域活性化プロジェクト会議の運営について ・指定管理者制度ガイドライン及び様式集について
令和元年 5 月 23 日	第 5 回プロジェクト会議 ・鮫川村中心地域活性化協議会について ・鮫川村中心地域活性化拠点施設整備計画について ・中山間地域フォーラムについて

(3) 地方創生推進交付金事業（地域再生計画）について … 資料No.4

(4) 鮫川村中心地域活性化協議会規約について

鮫川村中心地域活性化協議会規約

(目的)

第1条 第4次鮫川村振興計画の基本理念である「つながりで支え輝く村づくり」の基本構想を実現し、村中心地域の活性化を目的とする。

(名称)

第2条 この会の名称は、鮫川村中心地域活性化協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(所掌業務)

第3条 協議会は、第1条の目的を達成するため、次の業務を所掌する。

- (1) 村中心地域活性化拠点施設整備計画の策定に関すること。
- (2) むらづくり公社の事業計画の策定及び設立に関すること。
- (3) 前号に掲げるもののほか、中心地域活性化の推進に必要な事務。

(組織)

第4条 協議会は、会長及び次に掲げる委員（以下「委員」という。）をもって組織する。

- (1) 学識経験者
- (2) 地域づくり団体の関係者
- (3) 農業関係団体の関係者
- (4) 商業関係団体の関係者
- (5) 関係行政機関の職員
- (6) その他村長が必要と認める者

(役員)

第5条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名

2 会長は、鮫川村副村長とし、副会長は、委員の中から互選する。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(任期)

第6条 委員の任期は、第3条の業務が終了するまでとする。ただし、委員が欠けた場合における後任の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 関係団体の長から推薦された者がその職を失い退任した場合は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 会議は、会長が招集し、会議の議長となる。

- 2 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 会長が必要と認めるときは、専門部会を置くことができる。
- 4 会長は、委員以外の関係者の出席を求め、説明及び意見を聴くことができる。

(事務局)

第8条 協議会の業務を処理するため、村農林商工課に事務局を置く。

- 2 事務局に事務局長、事務局次長を置き、会長が定めた者をもって充てる。
- 3 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第9条 協議会の運営に要する経費は、補助金等をもって充てる。

(監事)

第10条 協議会の出納監査は、村監査委員によって行う。

(委任)

第11条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は会長が定めるものとする。

附 則

この規約は、平成31年4月23日から施行する。

5 副会長の選任

鮫川村中心地域活性化協議会組織

会 長 副村長 白 坂 利 幸

副会長 _____

○ 鮫川村中心地域活性化協議会委員

No.	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	学 識 経 験 者	赤坂西野区長	増 谷 隆 夫	
2		西山区長	根 本 一 美	
3		赤坂中野区長	矢 吹 秋 男	
4		赤坂東野・石井草区長	佐 藤 博	
5		富田区長	青 戸 義 之	
6		渡瀬区長	芳 賀 亨	
7		青生野区長	岡 部 忠 市	
8	農 業 関 係 団 体	農産物・加工直売所運営協議会理事	白 坂 忠 幸	
9		農産物・加工直売所運営協議会理事	鈴 木 則 男	
10		農産物・加工直売所運営協議会理事	鈴 木 芳 保	
11		農産物・加工直売所運営協議会理事	小 松 恵 一	
12	商 業 関 係 団 体	商工会副会長	関 根 勝 士	
13		商工会理事	我 妻 邦 夫	
14		商工会経営指導員	古 内 勝 利	
15	地 域 づ く り 団 体	マルシェ実行委員会委員長	鈴 木 亜希子	
16		マルシェ実行委員会副委員長	関 根 巨 樹	
17	村 内 事 業 所	デザインオフィス シナプス	窪 木 浩 一	
18		東白工業（株）	鈴 木 隆	
19		ファームつばさ	清 水 大 翼	
20		（株）ナカザイ	須 藤 重 晴	

○事務局

所 属	職 名	氏 名	備 考
農 林 商 工 課 振興公社準備室	課長・室長	星 徹	事務局長
	商工観光係長・次長	我 妻 正 紀	
	主査	緑 川 正 和	
住 民 福 祉 課	副主幹	鈴 木 眞理子	事務局次長

6 協議事項

(1) 鮫川村中心地域活性化拠点施設整備計画について

① 計画の概要

ア 計画（素案）の構成

○ 計画（素案）の構成は、協議していく中で変更する場合も想定しています。

鮫川村中心地域活性化拠点施設整備計画の構成（案）

- 1 整備の背景と目的
 - (1) 各種計画からの取り組み
 - (2) 整備の目的
- 2 農産物直売所「手・まめ・館」と拠点施設整備の必要性
- 3 拠点施設整備コンセプトの設定と機能
- 4 拠点施設の整備計画
 - (1) 拠点施設の計画用地
 - (2) 拠点施設配置図・外観デザイン
 - (3) 施設の整備費とその財源
- 5 拠点施設整備の内容
 - (1) 駐車場
 - (2) トイレ
 - (3) 情報発信施設
 - (4) 防災施設
 - (5) 広場・児童公園
 - (6) 交流施設・研修施設・調理室
 - (7) 物販施設（農産物等直売所）
 - (8) 飲食施設
 - (9) 加工施設
 - (10) その他の施設
- 6 管理運営の方針
 - (1) 指定管理者制度の概要
 - (2) むらづくり公社の設立（むらづくり公社事業計画）
- 7 農産物等直売部門の運営体制
- 8 加工施設部門の運営体制
- 9 飲食部門の運営体制
- 10 売上予測と収支モデル
 - (1) 農産物等直売部門の収支・要員計画
 - (2) 加工販売部門の収支・要員計画
 - (3) 飲食部門の収支・要員計画
 - (4) 事務管理部門の収支・要員計画
 - (5) 総合の収支・要員計画
- 11 開業までのスケジュール

イ 計画の進め方

- 計画の構成（案）に基づき、項目ごとに事務局から素案を協議会へ提案します。
- 事務局からの提案は、中心地域活性化プロジェクト会議、関係者からのヒアリング、専門部会等の意見をまとめた素案とします。

ウ 計画策定のスケジュール

- 計画は、令和元年度中に策定する計画です。ただし、管理運営にかかる「むらづくり公社事業計画」など、ソフト部分については、令和2年度までに策定する計画とします。

② 計画（素案）の検討 … 資料No.5

- 構成項目1～4

- 1 整備の背景と目的
 - (1) 各種計画からの取り組み
 - (2) 整備の目的
- 2 農産物直売所「手・まめ・館」と拠点施設整備の必要性
- 3 拠点施設整備コンセプトの設定と機能
- 4 拠点施設の整備計画

- 拠点施設の計画用地

計画用地 大字赤坂中野字伏木田地内

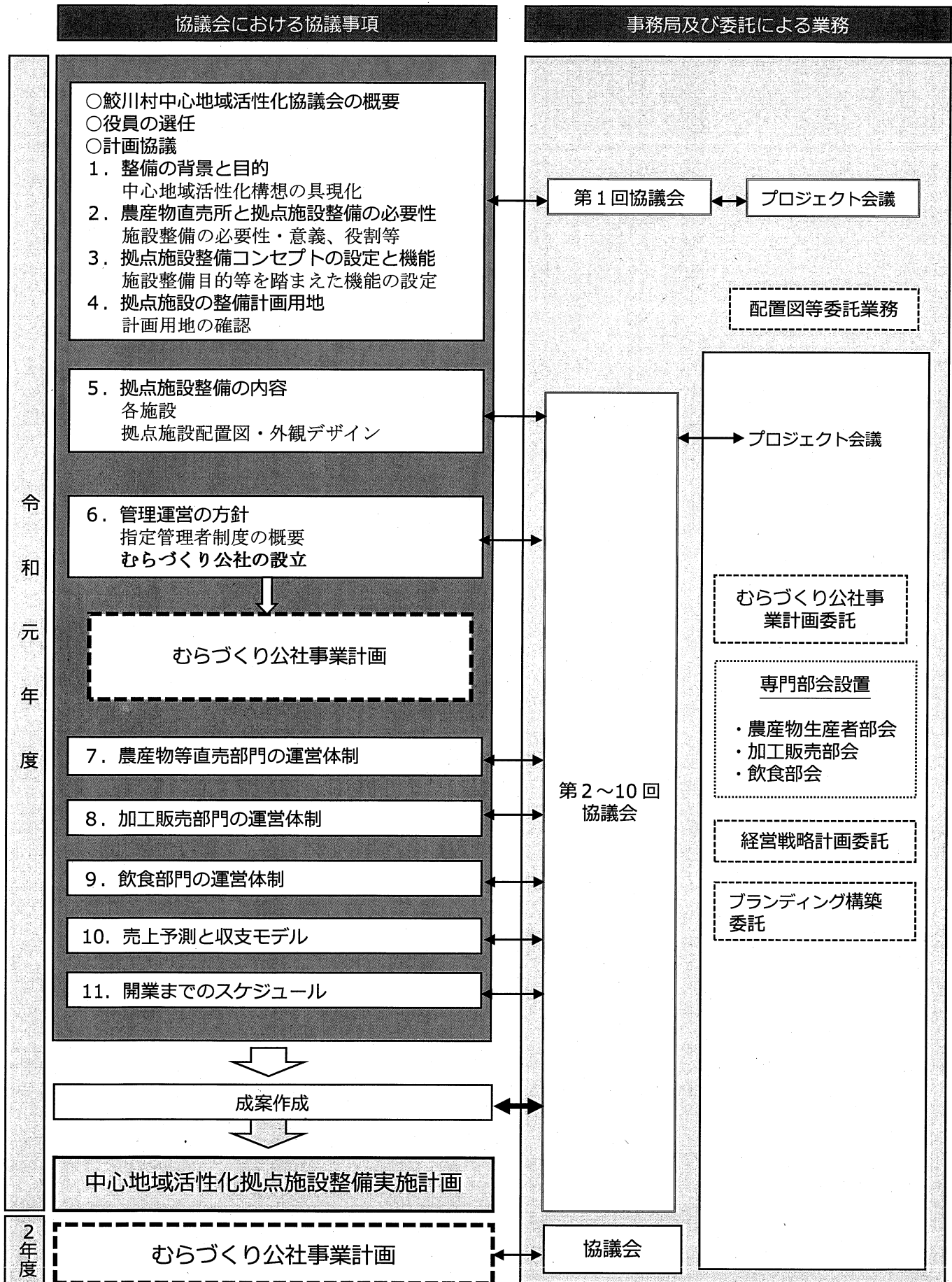
地権者8名 15筆 面積12,147㎡

(2) 次回の協議会について

- 協議事項

- 5 拠点施設整備の内容
 - (1) 駐車場
 - (2) トイレ
 - (3) 情報発信施設
 - (4) 防災施設
 - (5) 広場・児童公園
 - (6) 交流施設・研修施設・調理室
 - (7) 物販施設（農産物等直売所）
 - (8) 飲食施設
 - (9) 加工施設
 - (10) その他の施設

令和元年度中心地域活性化拠点施設整備計画策定の流れ



交通量調査 (平日)

路線名	観測地点	昼間12時間 (上下合計)			昼間24時間 (上下合計)			昼夜率	昼間12時間 ピーク率(%)	昼間12時間大 型混入率(%)
		小型車	大型車	合計(台)	小型車	大型車	合計(台)			
国道289号	西野沢	1,068	170	1,238	1,281	217	1,498	1.21	15.9	13.7
	大犬平	575	150	725	749	179	928	1.28	9.5	20.7
	棚倉町逆川字池下	7,748	1,206	8,954	9,562	1,720	11,282	1.26	14.8	13.5
	いわき市旅人字和再 松木平	753	140	893	911	161	1,072	1.20	10.0	15.7
国道349号	大犬平	278	39	317	349	57	406	1.28	13.6	12.3
	宿ノ入 (平日)	993	152	1,145	1,269	197	1,466	1.28	15.2	13.3
	" (休日)	1,201	20	1,221	—	—	—	—	—	—
	埜町片貝字五升薪	530	63	593	673	86	759	1.28	13.5	10.6
県道勿来浅川線	古殿町鎌田字淵ノ上	1,539	354	1,893	1,858	451	2,309	1.22	16.6	18.7
	檜久保	266	19	285	328	37	365	1.28	15.8	6.7
	大塩	766	70	836	909	95	1,004	1.21	13.9	8.4
	滑石	1,912	147	2,059	2,261	252	2,513	1.22	16.9	7.2
県道赤坂東野埜線	いわき市田人町荷路 夫字榎町	225	17	242	277	28	305	1.26	14.0	7.0
	彦次郎	751	63	814	898	87	985	1.21	12.5	7.7
	埜町常世北野字赤坂	2,289	293	2,582	2,758	444	3,202	1.24	17.2	11.3

※ 全国道路・街路交通情勢調査と合わせ一般交通量調査として、平成27年度に実施したものです。

※ 鮫川村の観測地点と村外の直近の観測地点を掲載しています。

※ 休日については、国道349号のみ実施しています。

S=1:2000

